

本科 5月29・30日

## 前期宿泊研修旅行

テーマは、「南房総の自然と歴史・文化との係わりを学ぶ」



5月29日（木）館山・沖ノ島（NPO たてやま海辺の鑑定団の竹内氏による案内）  
平久里の茅葺古民家「ろくすけ」（昼食および地域の方との交流）  
南房総最古の寺「石堂寺」（住職による案内と波の伊八の作品見学）  
日本の酪農発祥の地「酪農のさと」見学  
（宿泊）自然の宿「くすの木」

5月30日（金）和田漁港のくじら解体所を車中より見学  
鴨川市郷土歴史資料館（学芸員の石川氏による館内の説明後、  
波の伊八の作品を終日案内）  
金乗院山門・大日如来堂、大山不動尊  
途中、交流ターミナル「みんなみの里」にて昼食、やぶさめ馬場を見学

海辺の回収物について説明する竹内氏  
活動方針は「自然を楽しんで、知ってもらう」



海底の様子は・・・  
浅瀬にも生き物が一杯です



「ろくすけ」にて地元の皆さんの  
手料理をいただきました



茅葺の古民家「ろくすけ」



竹内さん（うみがめ）の案内で  
沖の島へ出発



ビーチコーミング  
宝貝は見つかるかな？



祭などについてお話される若林氏



庭の夏みかんも頂きました



石堂寺を住職の案内で



波の伊八の作品を見学



酪農のさとの白牛



廃校になった小学校  
自然の宿「くすの木」



賑やかな夕食風景



全員が自己紹介をしました



夕食後の懇親会は講堂で



お酒も入り、すっかり打ち解けました



朝食前に、くすの木のスケッチをする西森さん



参加者27名で記念写真



鴨川市郷土歴史資料館で  
若い頃の伊八の作品を説明する石川先生



伊八の生誕の地近くの金乗院にて



台風のため再建された金乗院山門  
初代と4代目の伊八の作品が混在する



大日如来堂の「酒仙の図」  
伊八28歳頃の作品



長狭平野を見下ろす高台にある大山不動尊



伊八の完成期の作品  
海を渡り、天を舞う2つの龍

